

◎ 奈良・人と自然の会

〈わたしたちは大和の自然を愛します〉



登山雑感

北紀英

最近山の話をするとう日本の100名山に登られましたか？ 利尻山は行かれましたか？屋久島の宮之浦岳は登れるでしょうか？と聞かれる。日本の山全てに登った人はいないし、万人が認める100名山もないし、まして深田久弥が重いテントや食料を担いで登り感激した山に車で麓まで行き、軽いザック1つで往復しても久弥の感激を味わえるものでもない。それなのに久弥の100名山はなぜこんなに有名になってしまったのだろうか？テレビでおなじみの山の無名塾を主催している岩崎元朗氏の話では「あまりにも中高年が山に登りだし、これらの人に何か目標を与えてやれば登山がもっと有意義になると考えた。その時ふと浮かんだのが久弥の100名山である。」単に、あの背の低いオッチャンが衝動的に思いついただけなのだと思うと100名山なんか馬鹿らしくなってしまった。日本に100名山が仮にあったとしても、1人の山好きとして100回登ってもすばらしい感動を味わい、飽きない山にめぐり合えたらその方がずっと素晴らしいことであろうし、実際そのような山があるはずだ。それは登山の王道にかなっている山に違いない。登山の王道それは“より高くより困難に”であるが、そんなことは若い岳人に任せればよい。我々シニアにとっての王道とは何なのであるか？今までトレーニングとしてしか登ったことのない吉野や六甲のいわゆる里山に登ってみた。それらの山には地図からルートを探し出す難しさがあったが、いくら数を登っても心は満たされなかった。シニア自然大学に入り木、花、草など自然の観察を経験するうちに何やらぼんやりと明かりが見えてきた。ちまちました山をいくら数多く登っても、ちまちまとした感動しか与えられない。

大きな感動を得ようと思えば大きな自然に触れること以外にない。雄大な山は雄大な自然を持っているに違いない。シニアの登山の王道とは技術の難易や体力の強弱よりも雄大な山の自然に触れることではないのか！心は決まった。自分の住んでいる葛城市に地元優先の小さな登山のサークルを作ろう。その“コンセプトは雄大な山に登ろう”で良いのではないのか！今年3月に発足した葛城MCW（登ろう、歩こう会）は、今7月末18名で北アルプスの双六岳、笠ヶ岳に登った。全員が山の自然の雄大さを感じたと自負している。私の心から北海道や九州の離島の山が消えていたのが嬉しかった。

今夏めぐり合った花（私の分かる範囲で）

ハクサンイチゲ、ヨツバシオガマ、ハクサンフウロウ、ミヤマクロユリ、シナノキンバイ、チングルマ、クルマユリ、ミヤマダイモンジソウ、コバイケソウ、タカネシオガマ、シモツケソウ、ハクサンチドリ、キバナシャクナゲ、コイワカガミ、キヌガサソウ、ミヤマシシウド、ミヤマナナカマド



ならやまプロジェクト・レポート 8月

7月24日(火) 晴 参加者 16名(内女性3名)

梅雨明け宣言が出て、日中は30℃を越える。参加者が回を追うごとに増えるのはまことに心強いことである。

9時作業開始。ベース廻りの草刈、ならやま大通り沿いの竹藪の間伐などのルーチン作業の続行。梅の枝の剪定、コスモス畑の草引き、スイート・コーンの収穫など、各々が体力に応じて仕事を分担する。

今日は南側の林地へ向けてブッシュを刈り、取り付き路を開く。雑木林に入ると中はひんやりとしている。ハンモックで昼寝できれば最高・・・とは女性の意見。林の手前に30坪程のきれいな小池がある。このあたりで観察される可憐なチョウトンボの発生場所かも知れない。昼休みには、冷えたスイカも出て喜ばれる。県生活環境部より2名来訪、草刈払機5台お持ちいただく。午後2時30分解散

追記： 収穫したスイート・コーンは各人3～4個を持ち帰りました。甘くてなかなか美味しかったという評判です。植えていただいた樋口さん有難うございました。

8月4日(土) 曇り後晴れ 参加者 15名(内 新規参加者1名、女性2名)

9時作業開始。竹藪の間伐整備作業、サツマイモのつる返し、秋播き大根のための畝作り、コスモスの草取りなどに取り掛かる。何分にもこの猛暑、流汗淋漓の中での作業となった。体調に配慮して作業は午前中で切り上げとする。

午後は、有志のみなさんがDE地区の林地で自然観察ルートの調査を試みる。しかし、ウルシとか下生え類が予想外にきつく、里山への着手はやはり秋以降という結論になる。

なお、「ならやまプロジェクト」での自然観察の記録とまとめの担当を、林令子さんにお願ひしました。各位のご協力よろしくお願ひします。

また、今回から下記の看板をB地区の入り口に掲示しました。 解散 午後2時30分

奈良県買入地景観形成事業活動区域

活動団体 奈良・人と自然の会
(代表 川井秀夫)

許可番号 奈良県風保第78号、79号



(古川 祐司 記)

自然俳句欄

悪女かも口紅ほどの草莓

川井 秀夫

八月は当会の行事は夏休み。ある行事の下見で平群の里を歩きました。杜の路傍に毒々しい深紅の群れ。いやいやこれはお稚児さんの口元でした。



サシバ

小田 久美子

49センチおおよそハシボソガラス大のタカです。松尾芭蕉が伊良湖岬で詠んだ句が紀行文「笈の小文」に < 鷹一つ見つけてうれし いらこ崎 > というのがあります。北日本からの群れの一つは、さながら高速道路の料金所のように伊良湖岬に集結します。

日本列島を島づたいに南下し、東南アジアやフィリピンなどへの遠い渡りをします。日本列島最後の渋滞は鹿児島県佐多岬。

途中の沖縄では長い旅での弱ったサシバを手掴みで捕え昔は大切な蛋白源とされたそうです。沖縄では年中見られ、カラスのように電線や木の梢で「ピーター」とのんびり鳴いていたりします。9月下旬から始まる渡りの観察ときには、高見山などの高い所でアサギマダラのひらひら飛ぶのが一緒に見られ驚きます。他のタカたちと共に上昇気流で空に舞い上がるタカ柱や、気流を捕らえた後羽ばたくことなく流れるように去って行く姿はとても感動的です。機会がありましたら是非一度「タカ渡りウォッチング」に参加して彼らにエールを送って下さい。(外れる日も多いけど、当たったら! 大感動 ぞ) あなたの周りが自然豊かでしたら、まだ日常の彼らに出会えるかも知れません。



ちいきじょうほう

【斑鳩より】近くの用水路で見つけました。
ジャンボタニシ (スクミリンゴガイ) がピンクの卵の横にいました。卵はよく見るのですが、親は初めてです。1971年アルゼンチンから食用にと輸入されたのですが、役に立たずに川・溝に放置されたそうです。繁殖力が強く稲を食べる為、1983年農水省が有害動物に指定したそうです。(勝田)



【樺原より】8月15日去年より2日遅くツクツクボウシが鳴きました。こんなに毎日暑くてもちゃんと鳴く時期を感じるんですね。

庭のミニミニ水田(深く大き目の発泡スチロールの箱)に なんと入れたわけでもないのにカブトエビがゆうゆうと泳いでいてびっくり! 苗に卵がついていたのかな不・思・議? おまけにツブやらオタマジャクシまでいてちょっとしたピオトープ。ワクワクとした気分で眺めています。(齋藤)

行事案内

事前の参加申し込みは
ありません

原則 前日の午後7時前のNHK天気予報で降水確率(午前)60%以上の場合は中止

『ならやま里山林プロジェクト9月の予定』

- 場所 奈良市奈良坂町・佐紀町の県有林 (JR 平城山駅下車徒歩10分)
—「ならやま会館」前の道路(ならやま大通り)の南側に広がる林地—
- 日時 9月6日(木)、18日(火) 9時集合、終了予定 2時30分
【雨天等による中止の場合 予備日 9月30日(日)】
- 集合 現地ベースキャンプ地 マイカー7~8台の駐車可
- 交通 ①近鉄奈良駅 バス13乗場8:23発 高の原行:佐保台西口下車
②近鉄高の原駅 バス1番乗場8:30発 JR奈良行:佐保台西口下車
徒歩約10分

花畑作り募集

耕作地にはまだ余裕がありますので、この景観にふさわしい花畑を作りたいと思っています。やりたい方を募集していますので、お申し出ください。

(問合せ先 古川

小嶺

【奈良忍辱山森林整備作業】

- (場 所) 奈良市忍辱町 国有林 東海自然歩道沿いの二次林です。
(忍辱山円成寺駐車場) より徒歩 10 分
- (集合場所) 国道 369 号線 忍辱山円成寺駐車場
(奈良交通バス停 円成寺口と忍辱山円成寺の間)
- (日 時) 9 月: 13 日 (木)、23 日 (日)
【集合時間 Am 9:00、終了予定 Pm 2:30 ころ…早く始めます】
- (天 候) NHK 天気予報 (前日 PM 7 時前) 60% 以上中止します。
- (交 通) 奈良交通バス 近鉄奈良駅前バス乗り場④番 8:18 柳生・月ヶ瀬温泉行き
- (持ち物) 作業のできる服装、昼食、飲み物、手袋、
ヘルメット、のこぎり、防護メガネなどの用具は、準備していますが、
お手持ちのものあれば持参ください。
- ご参加お待ちしております!!**
- (連絡先) 弓場厚次 (明石嘉一郎)
阿部和生

作業報告…7月22日 大変蒸し暑い一日であった。参加4名。東海自然歩道にまたがる形で
タカノツメの巨木が風雨で倒され道をふさいでいた。根元が腐朽菌でやられ、風雨に耐え
切れず横転した模様、株立ちの 残り二本も危険と判断し伐採処理し、写真を添えて「奈良
森林管理事務所」に報告した。

8月2日 5名の参加者と管理事務所の大谷調整官の6名で作業、台風5号の影響
で午後は早めに切り上げた。樹冠を大きく広げたイチイカシなどを伐採し林床によく陽がさ
すよう整備した。あちこちに捨てられた空き瓶や空き缶などがあり別途日を改め集めたい。

現況報告…9月の作業で自然歩道沿いの景観は、整備終了の予定で、全体の三分の一を
整備したこととなります。残りの場所に関して10月からこの事業を継続するか、
ここでいったん打ち切るか、幹事会で図り方向を決定したいと考えています。



2007年度 OPTIONAL 企画 自然観察会

「木津川と布目川甌穴群を巡る」

名残の夏を惜しみつつ、稔りの秋に胸膨らませ、周辺の観察と木津の川原で虫の音色を愛でながらバーベ Q とビールで盛り上がりませんか。なお当コースは東海自然歩道番外編です。終了後すこし登れば笠置寺、また笠置駅前には温泉もありますよ。

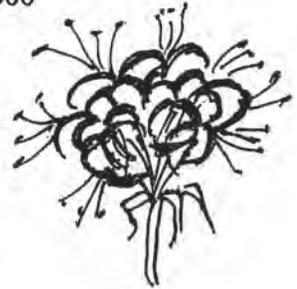
日時：9月10日(月) 集合：JR 関西線(元大仏鉄道)大河原 9時30分

連絡：JR ナンパ 8:07 JR 奈良乗換え 8:54 (加茂行) JR 木津 9:02 加茂 9:08 (乗換) 大河原 9:27 着 近鉄利用者は西大寺 8:38 (京都行) 新祝園 8:43 着 (乗換) JR 祝園 8:48 発 (木津行) JR 木津 8:54

行程：大河原(トイレ有)～沈下橋～木津川左岸～布目川甌穴群(お楽しみに)～バーベ Q(トイレ有)～笠置(トイレ有) 6km ほどでなだらかな下り行程。

持物：水筒、観察道具、雨具(弁当不要) 会費：女性；2,000 男性；2,500

担当：大石； 弓場；(勝田



＜9月例会あんない＞

「葛城古道と彼岸花」

—歴史の深さだけ赤く燃える曼珠沙華—

古代(6世紀以前)に勢力を誇っていた葛城や鴨族の根拠地で、歴史的に貴重な遺跡や由緒ある神社・仏閣が多い。葛城山麓ののどかな田園風景の中をたどるコース。

金剛山の東斜面にある高天の集落は、一説に天孫降臨の舞台とされ、コースの中では一段高い位置にある。高天彦神社の参道両脇には、樹齢数百年の老杉が並ぶほか、重厚な門構えの家もある。

一言主神社の大イチョウも、樹高25メートル、幹まわり385センチの巨木でみごとである。

東の山の辺道、西の葛城古道と大和に伝わる秋の歴史街道をゆつくりと楽しみませんか。

日時：平成19年9月21日(金)

集合：近鉄・御所駅 10時10分

アクセス：○阿倍野橋駅 9:20 発(吉野行急行)、尺土駅(乗換)、御所駅 10:06 着

○大和西大寺駅 8:58 発(橿原神宮前行)、橿原神宮前 9:39 発(阿部野橋行)尺土(乗換)御所駅(10:06 着)

・バスにて10:16 発「五条バスセンター行」乗車、「風の森」下車

コース：約12キロ(風の森バス停—高鴨神社—高天彦神社—橋本院(トイレ)—中村邸—一言主神社—九品寺—六地藏—御所駅)

担当：北 紀英、岩田利秋

<10月の予定>

10月例会「近つ飛鳥と叡福寺を訪ねる」

【日程】 10月16日(火)

【担当】 古川 祐司 岩田 利秋



再開催例会「海住山寺と古の都 恭仁京を訪ねて」(7月例会中止分)

【日程】 10月27日(土)

【担当】 大石 門三(林 令子(守口 京子

★ 詳細は会報第69号<10月号>でお知らせします。

<11月の予定> (一部)

2007年度 Optional企画
「世界遺産：熊野古道を訪ねる・中辺路コース」
ご案内

平安、鎌倉時代の貴族たちは、護衛の武士や女官など数百人のお供を従えて熊野三山を目指したと言われます。その後、庶民の熊野詣が盛んになり、京都から熊野への熊野街道は旅人の切れ目が無く「蟻の熊野詣」と喩えられました。街道の途中には大阪から熊野に至るまで休憩の場として王子社と言われる神社が数多く、九十九王子と呼ばれて賑わいました。

今回 中辺路の代表的な景観と楽々歩行の出来る区間を二日間巡拝し、川湯温泉の仙人風呂を楽しみます。熊野詣の蟻さんに成った積りで気楽にご参加ください。

記

- <日 時> : 11月19日(月) ~ 20日(火) [一泊2日研修]
 <集 合> : 近鉄大和八木駅 南口 午前8時30分(時間厳守)
 <宿 泊> : 奥熊野 川湯温泉 『川湯みどりや』 Tel: 0735 (42) 1011
 <交 通> : ・ 大和西大寺 [橿原神宮前行急行] 7:57...大和八木8:18
 ・ 上本町 [青山町行急行] 7:53...鶴橋7:55...大和八木8:26
 <行 程> : (バス) 南阪奈道路~阪和自動車道~湯浅御坊道~国道311~「中辺路」
 11月19日(月) 近鉄八木~(紀ノ川S・A)~中辺路・熊野古道館~野中一方杉BS...
 鐘樓王子...中ノ河王子...小広王子...小広峠BS ~ 川湯温泉・「川湯みどりや」
 (歩行: 5.0km 1:40)
 11月20日(火) 川湯温泉・「川湯みどりや」~
 発心門王子...水呑王子...伏拝王子...蔵所王子...熊野本宮大社 ... (昼食) ...
 (バス) 国道168~十津川~五条~近鉄八木(歩行: 7.0km 2:30)
 <持参物> : 雨具 弁当 飲物 観察用具 仙人風呂用・水着
 <費 用> : 21,000円 (宿泊費、交通費等)
 参加申込 : 30名限定 Fax番号 弓場厚次 宛にFAXで。

<担 当> 弓場厚次 古川祐司 大石門三

協力活動「いこま棚田クラブ」9月活動日 ご案内

活動日…9・2（日）、9・10（月）、9・18（日）、9・24（月）

9月15日（土）八尾の皆さん25名ほど

“棚田は、あなたを待っています！”

集合場所：近鉄生駒駅下車 南口側ケーブル駅西隣セブンイレブン前

集合時間：9時 現地までタクシー他分乗で移動。持ち物：飲み物、弁当、作業スタイル

事務局：大寺道代

平成19年8月度幹事会議事録

日時：8月7日（火）PM 5：30～8：00 場所：奈良県女性センター

出席者：13名

司会：弓場 書記：勝田

【報告事項】

- (1) 会員数：92名 現金残高：232,914円
- (2) 奈良忍辱山森林整備作業 7月22日4名参加。8,9月は道路沿いの整備を予定。
- (3) ならやま里山林プロジェクト
7月7日：12名参加。玉蜀黍の網張り。活動地であることの表示を行う。
7月24日：16名参加。玉蜀黍の収穫。チョウトンゴ確認。
8月4日：15名参加。山歩き・植生リスト作りなど。
- (4) 「奈良・県民の集い」矢田山遊びの森 自然工作教室は子供で大盛況だった。
- (5) 「いこま棚田クラブ」7月は5回実施。イノシシによるサツマイモの被害甚大。

【確認事項】

- (1) オプション企画 実施計画について
 - ★ 「木津川と布目川氾濫穴群を巡る」自然観察会 <会報（第67号）で既報>
日時：9月10日（月） 集合：JR 関西線大河原 9時30分
 - * アクセス：近鉄利用者についても次回会報に掲載する。
 - ★ 「世界遺産：熊野古道を訪ねる・中辺路コース」（一泊研修会）
日時：11月19日（月）～20日（火）実施。
 - * 集合場所・時間、帰路コースについては担当者で検討し次回会報に掲載する。
- (2) 花はなビレッジ「夏休み子供教室」
8月19日（日）奈良市都祁にて開催。*メインは「バンブー・アート」作り。
- (3) 「くろかみやま自然塾」
8月26日（日） *当会より7名参加予定。
- (4) 9月例会「葛城古道と彼岸花」
9月21日（金） *アクセスを決定。次回会報に掲載する。

編集担当：勝田 均

TEL&FAJ

【当会の行事における傷害事故等については個人負担とし、当会は賠償等一切の責任は負いません】

奈良・人と自然の会事務所

会長 川井 秀夫